

平成 25 年度技術進歩賞候補者推薦方法について

公益社団法人 日本化学会

1. 賞の対象

賞の対象は、表彰規程および化学技術賞等選考委員会規則により、次のとおり定められている。

- (1) 技術進歩賞は、受賞時に本会会員であって、工業化の可能性の高い独創的な化学技術を開発し、年齢が受賞の年（平成 26 年）の 4 月 1 日現在において満 40 歳に達していない者。授賞者は 1 名とする。ただし、グループによる共同研究または他機関の研究者・技術者との共同研究が技術開発上、必要であったと認められる場合には 3 名以内（全員 40 歳未満）の連名で受賞することができる。
- (2) 推薦資格者：本会役員、支部役員、元（前）会長、会誌編集委員長、法人正会員、化学関連学協会会長、化学工業関係工業会会長、各部会長、各ディビジョン主査、本部推薦委員会(産学交流委員会)委員長。

2. 提出書類〔返却しない〕

- (1) 候補者推薦書および業績内容説明書：1 部
- (2) 上記コピー：18 部（両面コピー）
- (3) 業績目録 3 部：受賞対象となる業績に直接関係した論文、総説、特許、実用新案等リストおよびその別刷。

3. 業績説明（下記 6. 参照）

第一次選考に通過した候補者を対象に第 2 回選考委員会において、候補者本人が業績説明を行う（説明 15 分、質疑応答 10 分）。なお、業績説明のための旅費、交通費は本会から支払わない。

4. 書類執筆上の注意

- (1) 清書は、ワープロ印書（40 字×40 行）とすること。
- (2) 年号は全て西暦で統一すること。
- (3) 候補者所属機関長の推薦受諾は、各候補者の所属機関ごとに得ること。
- (4) 候補者が連名の場合は、業績分担を記入すること。連名でない場合は記入不要。
- (5) 業績内容説明書は候補者の業績内容（①研究を企図した動機と経過の概要、②苦心した点、解決に至った経過の概要、③本技術の内容とその独創性、および技術上の効果、④本技術の将来への期待、展望など）を具体的かつ簡潔に 4,000 字程度（用紙 3 枚以内）にまとめる。

5. 推薦書提出先および提出締切日

提出先：☎101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5
公益社団法人 日本化学会 総務部 賞係
締切日：平成 25 年 8 月 30 日（金）〔必着〕

6. 平成 25 年度選考委員会開催日

- (1) 書類選考〔郵便〕（第一次選考） 平成 25 年 10 月中旬
- (2) 第 2 回選考委員会（業績説明会・最終選考） 平成 25 年 11 月 12 日（火）

以 上

技術進歩賞候補者推薦書

年 月 日

日本化学会会長 殿

下記の者を技術進歩賞候補者として推薦します

候補者 (連名の場合は3名以内)	(ふりがな) 候補者氏名	会員別	会員No.	・非会員
		生年月日	西暦	年 月 日生
	最終学歴	学位		
	勤務先と職名			
	同所在地	〒 電話 FAX e-mail		
	業績分担	1. 発明・考案・発見、2. 計画・設計、3. 基礎研究、4. 応用研究、 5. 技術開発、6. その他（具体的に記入）：		
	(ふりがな) 候補者氏名	会員別	会員 No.	・非会員
		生年月日	西暦	年 月 日生
	最終学歴	学位		
	勤務先と職名			
	同所在地	〒 電話 FAX e-mail		
	業績分担	1. 発明・考案・発見、2. 計画・設計、3. 基礎研究、4. 応用研究、 5. 技術開発、6. その他（具体的に記入）：		
(ふりがな) 候補者氏名	会員別	会員 No.	・非会員	
	生年月日	西暦	年 月 日生	
最終学歴	学位			
勤務先と職名				
同所在地	〒 電話 FAX e-mail			
業績分担	1. 発明・考案・発見、2. 計画・設計、3. 基礎研究、4. 応用研究、 5. 技術開発、6. その他（具体的に記入）：			
業績題目	和 文	(評価の対象となる業績内容が理解できるよう表現すること)		
	英 文			

指導者・共同研究者	氏名	印
	勤務先と職名	
	同所在地	〒 電話
推薦者	氏名	印
	勤務先と職名	
	同所在地	〒 電話
	推薦資格	
候補者所属機関長の推薦受諾	所属機関の名称と代表者名	印
	同所在地	〒 電話
	所属機関の名称と代表者名	印
	同所在地	〒 電話
候補技術の受賞歴		
候補者の受賞歴		
業績説明者氏名		
本件の連絡先	氏名	
	勤務先と職名	
	同所在地	〒 電話 FAX e-mail

(注) 以下、年号は全て西暦で統一して下さい。

1. **業績内容** [4,000字程度(3枚以内)、必要ならば図・表・写真等を別に添付すること]

(1) 研究を企図した動機と経過の概要、(2) 苦心した点、解決に至った経過の概要、(3) 本技術の内容とその独創性、および技術上の効果、(4) 本技術の将来への期待、展望などについて簡潔にまとめる。

2. **業績目録** [受賞対象となる業績に直接関連した論文、総説、特許、実用新案など。]
[印刷・公表された別刷など（各3部：3組セット）は別途必ず提出すること。]
[用紙が足りない場合は適当な用紙の左上に・を付して最終ページに続き添付すること。]

